

山紫海碧

東村立有銘幼小中学校
幼児2名 児童30名 生徒11名

♪ 山紫に海碧く ♪

発行 校長・園長 古謝治



潤いと活気のある学校 有銘幼小中学校は、年間を通して「七つのいっぱい運動」を展開中！

その七つのいっぱいとは、① あいさついっぱい ② 花いっぱい ③ 読書いっぱい ④ 友だちいっぱい ⑤ スポーツいっぱい ⑥ 歌声いっぱい ⑦ 夢いっぱい のこと。

将来、社会人として欠かせないあいさつ、学習にふさわしい教育環境を整える草花、学校の目的である学力向上推進、コミュニティとしての学校、体力向上と心身の健康安全、歌声が響き、将来の夢や希望を広げていける学校でありたいと願い、潤いと活気のある学校をイメージできる七つのいっぱい運動を学校経営目標の一つとして設定している。

今、学校正門を入ると、左右に子ども達と共に育てているサルビアやペゴニアが花を付け始めているが、先週の放課後、芝刈作業をしている私の所へ、小学校2年生の女の子が「校長先生、この花の蜜、甘くておいしいんだよ」と話しかけてきた。手のひらには、サルビアの花が少々。草花を大切に育てている子ども達だから、決してたくさんの花を摘んでくることはない。自然の恵みを少しばかりお裾分けしてもらって、花の蜜を味わう子ども達がいることに嬉しさを感じた瞬間だった。

☆ 子どもたち一人一人が

スターになった☆

校長 古謝治

子どもたち一人一人が多くの観客を楽しませ、感動を与え、スターになり、輝いた本年度の学習発表会が大成に終わりました。練習期間は約2週間、1日1時間程度の短い練習時間にも関わらず、舞台上に立った子どもたちは堂々と熱演・発表してくれました。

幼稚園生の「キッズたいそう」小1、2年生の「スイミー」小3、6年生の「オジイたちの海」中学生による「総合学習の取り組み発表」はいかがでしたでしょうか？

学習発表会の取り組みには、普段の学習指導はもちろんのこと、本番に向けての演技指導や衣装の準備、小道具づくり、プレゼン資料の作成などがありました。

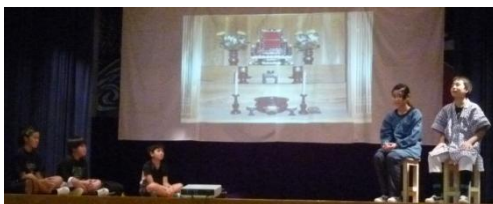
保護者のみなさまにもいろいろな面でご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

本校が進めている「地域に根ざし、地域に開かれた学校づくり」が見事になった実践となりました。授業時数確保の面から、多くの学校で行事が精選され、学芸会や学習発表会が消えつつある傾向にあります。感受性豊かな幼・小・中学校のこの時期、学力だけでなく、合唱や合奏、民俗芸能、演劇等、多くの経験を積ませていくことも大切にしていかなければならないと考えています。学習発表会に限らず、今後子どもたち一人一人を大きなステージで輝かせ、一人一人に自信を持たせる取り組みを実践してまいります。保護者のみなさん、地域のみならず、ご参観、誠にありがとうございました。

幼稚園 遊戯 「キッズ体操」



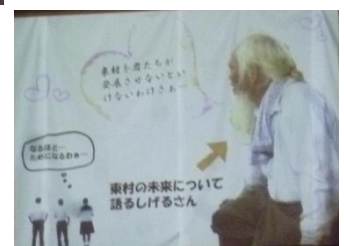
小1～2年 音楽劇 「スイミー」



小3～6年 平和劇 「オジたちの海」



中学生
「総合学習の取り組み発表」



当日は、PTA 文化部主催の「NTT スマホ安全教室 講師：スマホ・ケータイ安全教室インストラクター 末岡真穂氏」と平成28年度有銘小中学校学力向上推進実践報告会へのご出席もありがとうございました！